

第3次南あわじ市男女共同参画計画 － 基本理念 －

すべての人が、もっともっと活躍するまちへ
～多様性を認め合い、できることから着実に～

<考え方>

- 本市における男女共同参画は、これまでの継続的な普及啓発事業などの取り組みにより、その重要性や必要性の認知なども図られ、一步一步、着実に進展してきています。
- しかしながら、職場や地域などでの社会生活の中では、「男性の方が優遇されている」と感じる意識が多いことや、「家事・育児」、「家族の介護・看護」などの家庭生活では、「夫婦同程度で分担」を理想とするものの、現実には、ほとんどを「妻」が担っているとした実態が見られます。
- こうした背景には、いわゆる「性別役割分担」が無意識に又は意識的に存在していると考えられ、「社会で活躍したい」などの思いに対し、「あきらめ」を生じさせてしまうことが懸念されるなど、引き続き、男女共同参画社会の実現に向けた着実な取り組みが求められる状況にあります。
- 今後の展開では、社会生活での態様が家庭生活に影響を及ぼすとの視点により、職場や地域などでの「社会生活の場面」を中心に、「性別に捉われず誰もが活躍できる」「なりたい自分になれる」よう、そのために「すべきこと」を「できること」から、市民一人ひとりが意識的に取り組んでいくことが必要かつ重要になります。
- このため、本計画（5年間）は、『すべての人が、もっともっと活躍するまちへ』を基本理念として、「性別を含めた様々な多様性をさらに認め合うことの重要性を全世代で共有」しながら、社会生活での男女共同参画をより進めるため、『できること』から着実に取り組み、その先の男女共同参画社会の実現へ前進を図ります。